

職種：事務職

●子育てと仕事の両立について

子供のお迎えの時間があるため、限られた時間の中で、優先順位を整理して効率的に業務に取り組むように心がけています。それでも、業務が時間内に終わらない場合もあり、上司や同僚に迷惑をかけてしまうこともあります。そんな時はひとりで悩まず、事前に報告や相談をして、アドバイスやフォローをしてもらうことが大切だと思います。

平日は、子供との時間がなかなか取れなかったり、家事が疎かになったりと、親としてこのままでいいのか悩んだりもしますが、同じように子育てをしながらバリバリ働いている先輩方の姿を見て、私も両立しながら、たつの市のためにしっかり働きたいと思うようになりました。

子育てと仕事の両立は、なかなか難しいことだと思いますが、上司、同僚そして家族の理解と協力を得て実現できると思います。

また、たつの市では、出産、育児のための制度もあるので、そういった制度を利用しながら自分らしい働き方で、子育てと仕事の両立をすることもできるのではないのでしょうか。私自身も子育てとの両立がしやすい職場づくりに協力していきたいと思っています。

●たつの市職員を目指す人へ

前職では民間企業に勤めていましたが、自分が住むたつの市のことをもっと知りたいと思い、志望しました。多くの市民の方が幸せになれるまちづくりを進めていきたいと思っています。

また、たつの市では子育てしながら働いている先輩方が多くいます。男性でも女性でも気軽に子育ての悩みを相談できるので、安心して働くことができると思います。

## 職種：事務職

### ●子育てと仕事の両立について

私が二人目を妊娠した時の所属課は本当に忙しく、上司や先輩に妊娠を伝えることがためらわれました。しかし、妊娠を伝えたときに上司から「今、課題を多く抱えるこの課に久々に明るいニュースを届けてくれましたね」と言われ、うれしくて涙が出そうになったことを今でもはっきりと覚えています。それから産休に入るまでの半年間、多くの人のサポートを受け、無事に二人目を出産し、一年余りの育休を経て職場復帰をしました。

二人の子育てと仕事の両立は想像以上に難しく、弱音を吐きそうになったこともあります。しかし、自分のがんばっている姿を子供が見て、「自分もがんばる！」と言ってくれたことや、家族や周りの先輩・友達に何度も助けられ、乗り切ることができています。また、自分の中で一日の仕事スケジュールをあらかじめ立てておき、残業できる日は思い切り残業する、保育園のお迎えの日はお迎えの時間に間に合うように仕事を切り上げる等工夫し、任された仕事に支障が出ないように、メリハリをつけて仕事に取り組んでいます。また、有給休暇をうまく利用し学校等の行事にも積極的に参加しています。

子供を産み育てたい、でも正職員として働きたいと、就職をした時から漠然と考えていましたが、今、自分が置かれた状況を理解し、自分が困る前に育児時間や看護休暇などの情報収集をし、周りの理解・協力も得ながら充実した日々を送っています。

### ●たつの市職員を目指す人へ

地方自治体の中でも市役所の業務は特に市民生活に直結しています。例えば税務課・市民課・福祉関係の課などは生活する上で誰もが必ず関わるところです。そこで実生活での子育て経験があるからこそ市民の目線・立場から仕事を分析できることも多く、その効果も必ずあるはずです。

子育てと仕事の両立は簡単ではありませんが、たつの市でも実践している諸先輩方がたくさんいらっしゃいますし、その経験は必ず自分の財産になります。

女性の産休・育休後の職場復帰を前提とし、あらゆる面でサポート体制のあるたつの市で自分を高め成長してみませんか。

職種：保育教諭

●子育てと仕事の両立について

保育教諭という仕事は、幼児を教育するだけでなく、市民に対して子育て支援をする仕事でもあります。今まで一緒に勤務してきた上司や同僚は、職員の子育てに対しても理解があり、いろいろと協力していただいています。そのおかげで、私は子育てしながらでも、仕事を続けることができます。諸先輩方同様、私自身も介護や子育て中の職員と同勤することがあれば、協力していきたいと思っています。職員全員、その気持ちはあると思いますので、子育て中の職員でもきっと仕事を続けることができますと思います。

●たつの市職員を目指す人へ

幼児を教育するやりがいと誇りを感じる仕事です。研修も多くあり、自分を高めることができる職場です。諸先輩方のサポートもしっかりしていますので、是非、チャレンジしてください。